



領域代表からのご挨拶

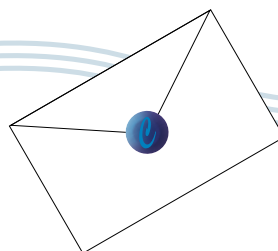
領域課題名	競合的コミュニケーションから迫る多細胞生命システムの自律性
略称	多細胞生命自律性 Multicellular Autonomy
領域代表	井垣 達吏 (京都大学 生命科学研究所)

毎日猛暑が続きますが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか?これだけ暑いと逆にやる気が出てきますね。上昇気流に乗って、研究も雑用も一気に加速させたいところですよ。

アメリカに留学していた 30 代の夏、フランシス・F・ Coppola の「ランブルフィッシュ」という古い映画の中で酒場にいるおじさんが「オレにはあと 35 回の夏しか残っていない!」と嘆いているのを観てドキッとしたことを覚えています。自分にもあとそれくらいしか夏が残っていないじゃないか!と気づいてすごく焦りました。何事も 1 回焦ることは大事です。現役生活 65 歳までとすると、今の私にはあと 13 回も夏が残っています。貴重な夏を、今年も思い切り楽しみたいと思います。

一人で網を持って川に魚とりに出かける夢を見ました。何回すくってもなんにも獲れず、もうこれでダメだったら終わりにしようと思いきりすくったら、ようやく獲れました。獲れたのはエビ 1 匹に小エビ 1 匹、ミドリガメ 1 匹に子ガメ 1 匹、そしてカメムシが 2 匹。ん?なぜカメムシが川で獲れたのか、自分でもびっくりしました。何かびっくりなことを見つけれられる吉兆でしょうか。

さて、秋には九大の原田さんにお世話いただき、第 3 回領域会議が博多で開催されます。領域研究もそろそろ佳境を迎える頃でしょうか。領域としてどのような答えや新たなクエスチョンを見つけ、どのようにして次のステージへと進んでいくか、大事な時期となります。また皆さまにお会いして、ゆっくりサイエンスを語り合えることを今から大変楽しみにしております。



2023 年 8 月 29 日

領域代表
井垣 達吏